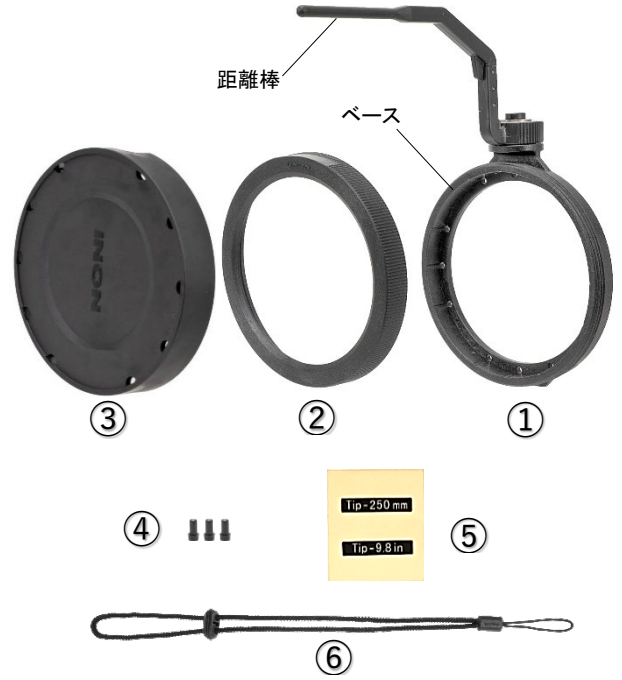


INON

接写装置 for UCL-G165 II

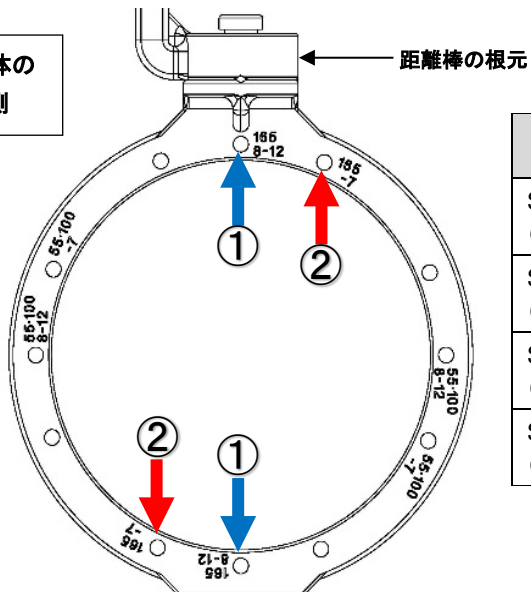
- 製品内訳 :
- ・ 接写装置本体 ①
 - ・ レンズ押さえ環 ②
 - ・ 接写装置フロントキャップ ③
 - ・ 回転止めピン ④×3
(内1個予備)
 - ・ 被写界深度シール(mm/inch) ⑤
 - ・ ストラップ ⑥



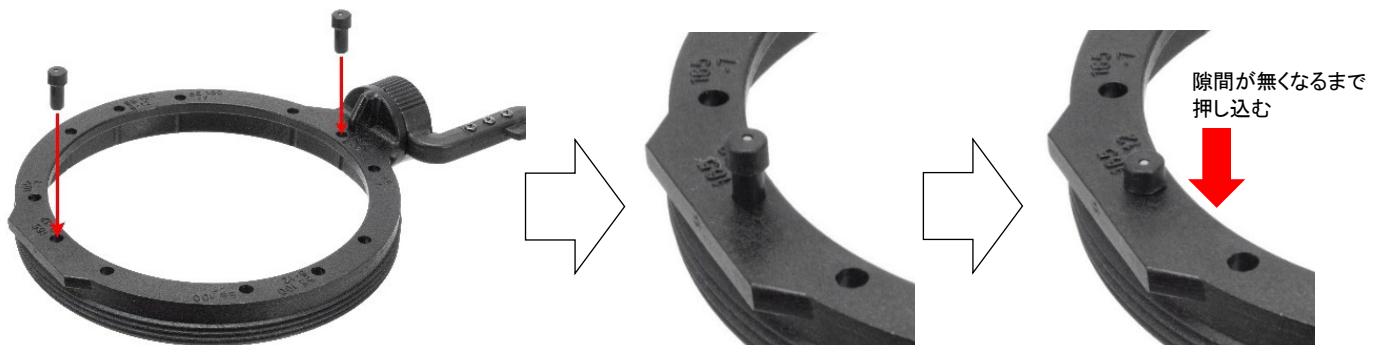
- 対応製品 :
- ・ イノン「UCL-G165 II SD」(※)
- (※)同シリーズ「UCL-G165 II M55」、及び前モデル「UCL-G165 SD」は対応していません。

- レンズへの取り付け :
- ① 接写装置本体のベース裏側から、「回転止めピン」を指定の穴2箇所挿し込みます。回転止めピンを挿し込む穴の位置は、使用する「SD フロントマスク」によって異なります。下図/下表に従って回転止めピンを挿し込み、六角レンチや硬貨などの硬い物を用いて、最後まで強く押し込んでください。

接写装置本体の
ベース裏側



SD フロントマスク	回転止めピン 挿し込み位置
SD フロントマスク for HERO9 (GoPro 機種 : HERO12/HERO11/HERO10/HERO9)	①
SD フロントマスク for HERO8 (GoPro 機種 : HERO8)	①
SD フロントマスク for HERO5/6/7 (GoPro 機種 : HERO7/HERO6/HERO5)	②
SD フロントマスク STD (GoPro 機種 : HERO4)	②



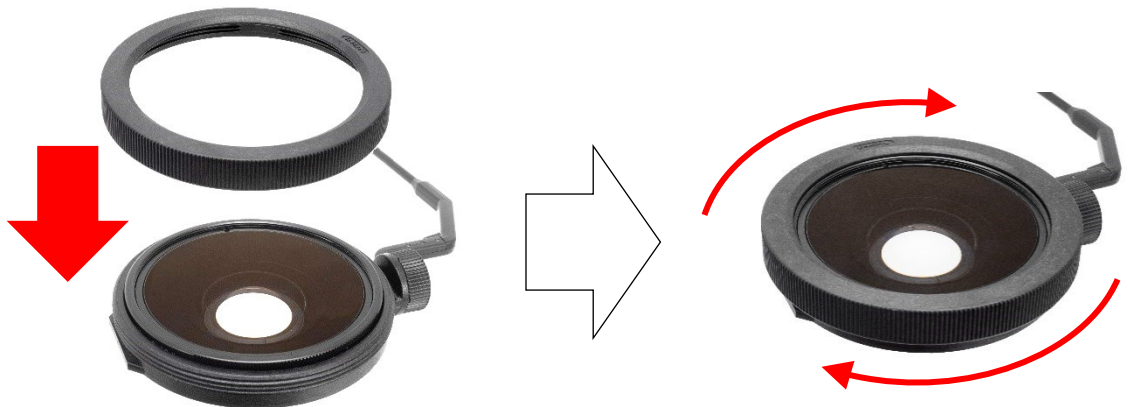
※画像は①の穴位置

② 接写装置本体のベース表側から突き出した「回転止めピン」と、レンズ本体の“溝”を合わせます。



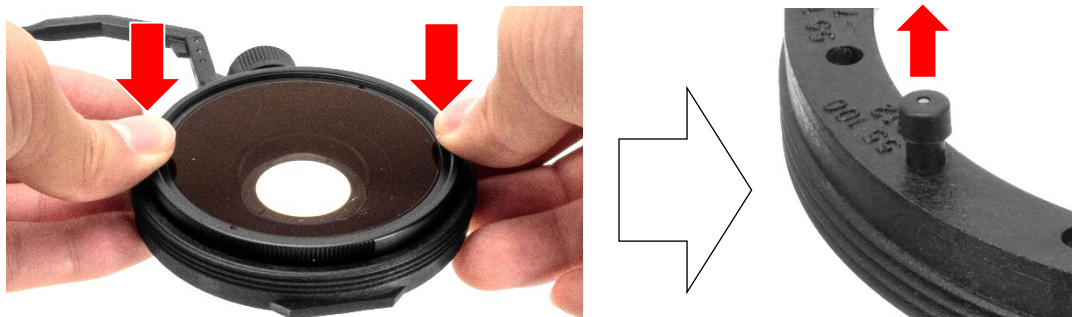
③ 「レンズ押さえ環」で、接写装置本体とレンズ本体を固定します。

②で合わせた回転止めピンとレンズ本体の溝がずれないように押さえながら、「レンズ押さえ環」を被せ、接写装置本体のネジ部にねじ込みます。レンズ押さえ環を強く締め付け過ぎないように注意して下さい。



回転止めピンの取り外す場合

回転止めピンとレンズ本体の溝の位置をずらしてレンズを入れ、ベースを押さえながらパチンという音がするまで押し込み、裏側から飛び出した回転止めピンを抜き取ります。抜き取りにくい場合はペンチ等で軽くつかんで引き抜いて下さい。



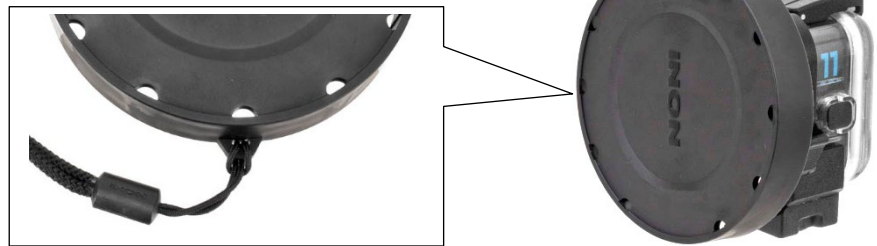
被写界深度シール

レンズ押さえ環の側面 (INON ロゴ下) に
付属の「被写界深度シール」を貼って下さい。



接写装置フロントキャップ / ストラップ

接写装置の装着時専用のフロントキャップです。
付属のストラップを取り付け可能です。



距離棒のセッティング

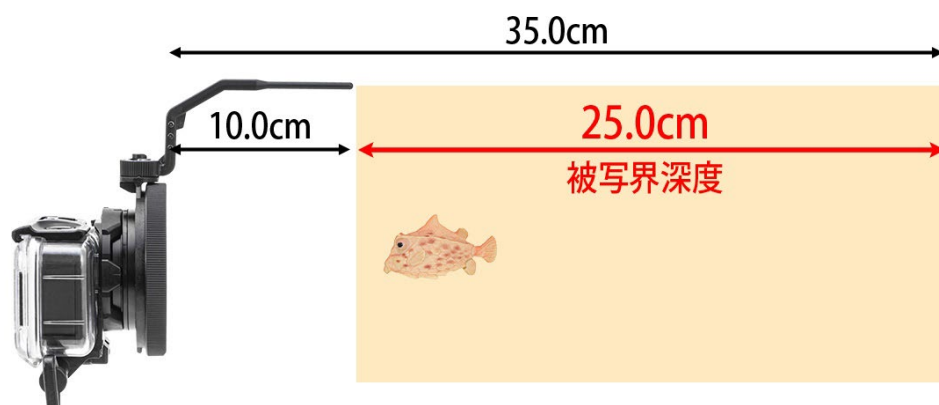
- ・ SD フロントマスクへの取り付け角度によって、距離棒を 上または下 のいずれかにセット可能です。
- ・ 距離棒は根元から 360 ° 回転し、90 ° ごとのクリックを設けているので、不要な場合は瞬時に回転させることが可能です。



接写装置を利用して
ピントを合わせる

UCL-G165 SD は **レンズ前 10cm~35cm の範囲内でピントが合います。**
接写装置の距離棒を目安にすることで、ピント合わせを確実に行うことができます。

- 距離棒の先端 … ピントの合う最短撮影距離
- 距離棒の先端から 25cm … ピントの合う範囲 (被写界深度)



- 撮影に関するご注意** :
- ・ **本製品は、GoPro の視野角 (FOV) を [リニア] 設定で撮影することを想定して設計されています。**
[広角] 以上の設定で撮影した場合、本製品の距離棒が画面に映り込みます。
[広角] で撮影する際は、距離棒を横にたたんでご使用下さい。
 - ・ 視野角 (FOV) を [リニア]、手振れ補正をオン等に設定している場合であっても、**カメラを大きく揺らすと距離棒が画面に写り込む可能性があります。**
- 取り扱い上の注意** :
- ・ 本製品取り付け後のカメラシステム運搬時等には、本製品 (レンズ本体や接写装置の棒部分等) のみを持たず、カメラシステム全体をしっかりと持ってください。また、過度な衝撃や振動、無理な力を与えない様、十分ご注意ください。
- メンテナンスについて** :
- ・ ご使用後はレンズ本体から取り外し、真水で水洗いを行い塩分等の汚れを取り除いた後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい。変形や破損の原因になる為、火や熱などに直接当てないで下さい。
 - ・ お手入れの際、アルコールやベンジン、シンナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤、洗剤 (特にアルカリ性洗剤) などの油脂/化学薬品を使用しないで下さい。本製品の構成部品には、上記物質に触れると溶けたり、脆くなったりといった変化が起こるものがあります。
- 保管上の注意** :
- ・ 乾燥後は、直射日光の当たらない、風通しの良く乾燥した場所で保管して下さい。薬品 (樟脳やナフタリンなど) の雰囲気下や、寒冷/高温/多湿環境下、温度変化の激しい場所での保管は避けて下さい。変形や破損、カビ/錆の発生、腐蝕等の原因となります。
 - ・ お子様の手の届かない所に保管して下さい。付属品や小さな部品等を誤って飲み込む恐れがあります。万一付属品や小さな部品等を飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談下さい。

インオン 接写装置 for UCL-G165 II 主要性能 (*1)

名称	接写装置 for UCL-G165 II
寸法	UCL-G165 II SD 装着時 W91 × H141 × D125mm [距離棒使用時] W110 × H141 × D29mm [距離棒収納時]
重量	41g (接写装置単体・陸上) 246g (UCL-G165 II SD 装着時・陸上) 135g (UCL-G165 II SD 装着時・水中)
本体材質 / 表面処理	ABS、ポリカーボネート等

(*1) 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。

(*2) 本書内に記載されている全てのブランド名、商品名及び機能名は、各メーカーの商標または登録商標です。

株式会社 インオン
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台 2-18-9
Tel. 0467-48-2174
Fax. 0467-48-2178
E-mail support@inon.co.jp
URL <http://www.inon.co.jp/>

2024 年 2 月